

自社にあったプログラムを立案し実施する

新入社員研修の設計と 進め方・教え方セミナー

■参加対象

- 人事・人材開発部門の方
- 新入社員の教育・育成担当の方
- 社内インストラクターで新入社員研修をご担当される方

セミナーのねらい

ビジネス環境の変化や新しい働き方が進む中、新入社員が定着し、早期に活躍してくれることが企業にとっての大きな課題です。一方、採用活動では大きな労力を割いていたにもかかわらず、以前からの新入社員研修プログラムを毎年行うことで精いっぱい、"いまだき"の新入社員に対応できていないことも少なからずあるようです。

本セミナーでは、新入社員研修の意義を再確認し、"いまだき"の新入社員世代の状況を踏まえ、自社にあった新入社員研修のプログラムを立案できるノウハウをお伝えします。そして、社内講師として研修を実施できるように、体験を通して有効な技法を学んでいただきます。また、配属後の育成計画に関しても、新入社員がより活躍できる支援方法をお伝えいたします。

■開催日時 [時間] 10:00 ~ 17:00

東京開催 2026年 12月21日(月)~22日(火)

大阪開催 2027年 1月7日(木)~8日(金)

■会場 日本能率協会 各研修室
(東京都港区芝公園 / 大阪市北区梅田)

■講師 (敬称略)

松下 直子 (株)オフィスあん 代表取締役
社会保険労務士、経営学修士(MBA)、人事コンサルタント

■参加料 (税込) ●法人会員…114,400円/1名
●会員外…126,500円/1名

新入社員
研修の設計と
進め方・教え方
セミナー

オープンバッジ発行対象

全日程への参加・事前課題の期日までのご提出など一定の基準を満たした場合は、世界共通の技術標準規格に沿って発行されるデジタル証明・認証である「オープンバッジ」を発行いたします。

プログラム 10:00~17:00 <昼食時間 12:00~13:00>

1日目

1. 新入社員研修の目的と意義を確認しよう

- 新入社員育成はなぜ、難しいのか
- "育ちやすい新入社員"と"育ちにくい新入社員"は存在する
- 人事部門&新入社員担当者に求められる使命と役割

2. "いまだき"の、そして"自社"の 新入社員の特性を理解しよう

- "いまだき"の若者、なにが得意で、なにが苦手なのか
- 新入社員が知りたいこと、やりたいこと、不安なこと
- 現場が新入社員に教えておいてほしいこと
- 人事部門が新入社員に教えるべきこと、伝えるべきこと
- 新入社員一人ひとりの能力と適性、個性を掴み取る **演習**

3. 新入社員育成の方針と内容を決めよう

- 経営戦略と新入社員研修を連携させよう
- "求める新入社員像"のつくり方
- 人事部門と現場の役割分担
- 新入社員研修の期間とコンテンツ(内容)を設計しよう
- 新入社員研修プログラムの作り方 **演習**

2日目

4. 新入社員研修を実施する際に有効な技法 ~社内講師ができるように、新入社員研修を体験する~

- 体験①/基本はやはり講義法
- 体験②/自己理解体験
- 体験③/ロールプレイング体験
- 体験④/討議法体験-B5法、KJ法等
- 体験⑤/事例研究体験-ケーススタディ法、インバスケツ法等

5. 現場への配属後も、新入社員の OJT(現場育成)を支援しよう

- 新入社員育成を阻害する要素、促進する要素
- 新入社員研修と"現場"をもっとつなげる方法
- 配属後の人事部門からのケアの仕方
- 新入社員がこんな言動を始めたら要注意
- 半年、1年後のフォローアップに関して

6. まとめ

- 新入社員育成担当者としての、自信と誇りと責任
- 質疑応答

※プログラムは変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

